消防職員からのメッセージ

所属　吉川消防署南分署

氏名　加門　祐樹

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

幼い頃からの憧れでしたが、東日本大震災がきっかけで消防職員を強く志望するようになりました。

実際の消防業務における感想

初めて出動して実際の現場に立った時、私は何もすることが出来ませんでしたが、緊張と興奮で身の震える思いでした。苦しんでいる人を目の当たりにし、先輩方が活動している姿を見て、改めて人の命を救う消防士としての責任の重さを実感しました。

消防職員志望者へのメッセージ

消防士への道は厳しいものだと思います。でも自分が一度志したものを一度や二度の失敗で諦めずに挑戦し続けてもらいたいと思います。一緒に働ける日を楽しみにしています。

所属　吉川消防署南分署

氏名　小寺　俊太郎

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

私は、学校卒業後、病院事務として勤めていました。在職時に「自分の手で人を助けたい」という気持ちが強まり、消防士になることを決意しました。

実際の消防業務における感想

「人命・街を守る」という消防士の使命を果たすため日々、努力しています。辛いこともありますが、私はこの仕事に誇りとやりがいを感じています。

消防職員志望者へのメッセージ

前職を退職してからの受験でしたので、毎日が不安でした。しかし、消防士になりたいという熱意、消防士になるための努力をすれば必ずなれます。応援しています、頑張ってください。

所属　松伏消防署

氏名　村岡　英昌

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

私の生まれ育った吉川市で人のために働きたいと思い志望しました。

実際の消防業務における感想

24 時間勤務で訓練や出動があるため体力的に厳しいです。その中でも教わったことが出来るようになった時にやりがいを感じます。今後は現場で活躍できるように日々精進していきたいです。

消防職員志望者へのメッセージ

私は消防職員になるまでに２年半かかりました。その２年半はとてもつらい期間でしたが“絶対に消防士になるんだ”という気持ちで乗り越えることが出来ました。皆さんも諦めず、頑張って下さい。

所属　松伏消防署

氏名　篠田　博繁

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

普通救命講習を受講した時に消防隊や救急隊の姿を見て、自分も人のために働きたいと感じ、消防士になろうと思いました。

実際の消防業務における感想

自分が思っていた以上に訓練は厳しく、災害等、様々なことで出動していますが、自分が訓練で学んだことを現場に活かせた時、やりがいを感じます。

消防職員志望者へのメッセージ

消防職員への道のりは簡単なことではありませんが、諦めず、頑張って下さい。

所属　吉川消防署

氏名　松鷹　亮紀

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

幼い頃から消防士に憧れをもっていて就職を考える際になってもその気持ちは変わらず消防士になりました。

実際の消防業務における感想

日々の訓練の中から全く同じという状況は無く、常に新しい発見をし、実際の災害活動ではスムーズに活動をするために努力していますので、消防職員として働くのは辛い事や気を張ることが多いですが、とても充実しています。

消防職員志望者へのメッセージ

採用試験までの貴重な時間を勉強、体力向上にあてて頑張ってください。一緒に働くのを楽しみにしています。

所属　　吉川消防署

氏名　　平田　裕也

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

新潟中越地震の時、幼い子を瓦礫の山から救出した救助隊の方の活躍がきっかけで消防官に憧れを持ち、消防官を目指しました。

実際の消防業務における感想

火災出動だけでなく、救急支援という出動もします。改めて日々の出動の中で命の尊さを感じています。市町民を守るために、もっともっとたくさんの知識を学び、これからも日々の訓練に取り組んでいきます。

消防職員志望者へのメッセージ

試験勉強は大変だと思いますが、消防官に絶対になる!という強い意志で試験勉強に取り組んで下さい。一緒に仕事が出来る日を楽しみにしています。頑張ってください。

所属　松伏消防署

氏名　井出　千晶

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

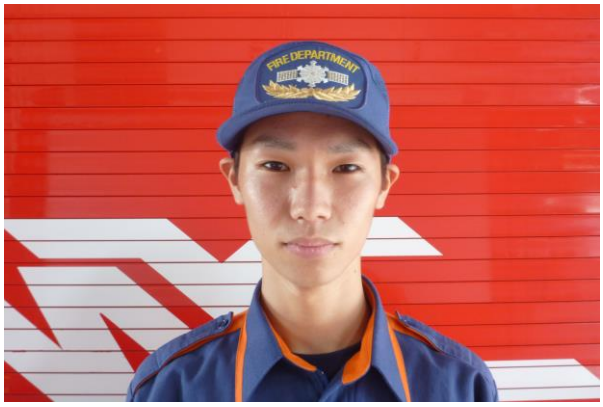
昔から体力には自信があり、私自身の長所を活かしつつ、市民町民の方々を守ることができる消防職員にとても魅力を感じたので、志望しました。

実際の消防業務における感想

はじめは訓練など慣れないことを行うのでとても大変ですが、先輩方がとても優しく親切に教えて下さるので、毎日充実した日々を過ごすことが出来ています。

消防職員志望者へのメッセージ

受験勉強などとても大変だと思いますが、消防職員になりたいという強い意志を持ち、諦めずに努力すれば必ず叶うと思います。是非吉川松伏消防組合の一員として一緒に頑張っていきましょう。



所属　松伏消防署

氏名　関根　祐太

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

私は昔から人の役に立てる仕事に就きたいと思っていて、いろいろな職を調べていくうちに消防官の魅力にひかれ消防官を志望しました。

実際の消防業務における感想

日々の訓練は実際起こる事を想定している訓練で緊張感があります。「やる時はやる、休む時は休む」のメリハリもはっきりしていて、とても充実した日々を送ることが出来ています。
訓練で覚えたことや先輩に教わったことを災害現場で活かせた時にやりがいを感じます。

消防職員志望者へのメッセージ

私は高校を卒業してから一年間専門学校に行き、消防官になることが出来ました。勉強は大変かと思いますが、消防官になりたいという気持ちがあれば必ずなる事が出来ると思います。頑張って下さい。

所属　吉川消防署

氏名　土屋　駿平

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

東日本大震災の時に消防士の方の活躍を見て自分も同じように人の役に立ちたいと思ったからです。

実際の消防業務における感想

日々の訓練はとても大変ですが、市民・町民の役に立てるとてもやりがいのある仕事です。

消防職員志望者へのメッセージ

自分もずっと憧れていた消防職員になれました。今やっていることを最後まであきらめずにやれば絶対に夢は叶うと思います。
頑張って下さい。

所属　　吉川消防署

氏名　　秋元　将吾

採用年月　　平成２５年４月

消防職員への志望動機

私は幼いころから消防士に憧れていました。消防士になり災害現場で最前線に立って活動をしたいと思い消防士になりました。

実際の消防業務における感想

いつ要請があるかわからない中仕事をしているため、常に緊張感がある生活には慣れるのが難しかったです。
ですがそれ以上に仕事のやりがいはとても大きいです。

消防職員志望者へのメッセージ

消防職員を志望するみなさん、毎日勉強をする日々は辛いと思います。ですが消防士になれば今より辛い経験をすることは数えきれな

い程あります。
最後まで諦めず努力し続けて、合格を勝ち取ってください。

所属　　吉川消防署

氏名　　大島　勇也

採用年月　平成２５年４月

消防職員への志望動機

東日本大震災の時の消防士の活躍を見て、私も救われる側から救う側になりたいと思ったのに加えて、先輩からこの仕事について話を聞き、消防士になりたいと思いこの仕事を希望しました。

実際の消防業務における感想

まだまだこの消防士という仕事を始めたばかりですが、日々の訓練や活動をしていく中で今までとは違った生活がとても充実していて仕事にやりがいを感じています。

消防職員志望者へのメッセージ

合格するまでの道のりは大変だと思いますが、この仕事は直接困っている人を助けるため、とてもやりがいのある仕事なので最後まで諦めずに頑張って下さい。